



## 開学20周年記念事業 2・3面

「学生会館」を新設、来年8月完成目指す  
「学生食堂」「新潟中央キャンパス」リニューアル  
3つの公開シンポジウムを開催

〈紅翔祭〉10/12(土)・13(日)

文化講演会ゲストに手嶋龍一氏

編集部では読者から表紙を飾る写真を募集しています! 投稿方法は [nuischannel@nuis.ac.jp](mailto:nuischannel@nuis.ac.jp) までお問い合わせください。次回のテーマは「新春」。

PHOTO:長谷川 美咲

## CONTENTS

## 3面

初のホームカミングを  
紅翔祭で開催

## 4・5面

学外実習・インターンシップ

サークル紹介Q&A

9月卒業・4人の門出を祝福

湧源・編集後記に代えて

平成26年度入試日程(推薦・帰国生・社会人)

## 6・7面

JABEE修了同窓生を対象に勉強会

私の研究テーマ

経営情報学会公開シンポ報告

「佐潟祭」今年も屋台が大好評

教員の活動(本人申告による)

## 8面

紅翔祭(10/12・13)案内特集

20周年記念「国情クイズ」

タレントショー

入試相談会

みずき会餅つき大会



NUIS公式フェイスブック

<https://www.facebook.com/nuis.face>



NUISスクールアプリ開設しました

iPhone・iPad・Androidスマートフォン・タブレット向け

App StoreまたはGoogle Playストアから

新潟国際情報大学で検索

アプリをダウンロードしてご利用ください。



UX新潟テレビ21レクスタTV「ヌイスタ」

毎週金曜日12:30~13:00 国情生の発信番組

ストリーム生中継 過去番組も見られます。

<http://uextv.jp/info/lexstudio-tv/>

## 新潟と国際と情報について

11月2日(土)  
14:30~16:30  
ANA  
クラウンプラザ  
ホテル新潟

参加無料  
申込制  
先着 300名

各分野の最前線で活躍中の、新潟に縁のある3氏のバネリストが、この「新潟と国際と情報について」というテーマのもと、森羅万象(のなかでも特に大切なこと)について縦横無尽に語り尽くします。大学の開学記念の常識を大きくはみ出した企画。その現場にどうかお立ち合ってください。

### パネリスト



◆芸術家

会田 誠氏

◆文芸評論家

斎藤 美奈子氏

◆ドキュメンタリー作家

森 達也氏

1965年、新潟県生まれ。東京芸術大学大学院美術研究科修士課程卒業。児童書作家。国内外の展覧会に多数参加。作風、テーマは日本のわびさび、エロ、グロから真摯な社会問題まで。筆中。

司会 越智 敏夫 (新潟国際情報大学 教授)

#### 申し込み方法

電話、FAX、メールにて、①氏名、②電話番号、「国際と情報」(メールの場合はタイトルにしてください)と明記のうえ、右記連絡先にお申し込みください。

#### 申し込み・問い合わせ先

〒950-2292 新潟市西区みずき野3-1-1  
新潟国際情報大学 総務課 TEL 025-239-3111  
FAX 025-239-3690 E-mail somu@nuis.ac.jp

## 新潟における経営革新の実践を考える —一人間中心の情報と経営の実践—

参加無料  
申込制  
先着 200名

11月3日(日) 13:00~16:30 新潟日報メディアシップ

このシンポジウムでは、経営革新を目指す当地新潟の中小企業がナレッジマネジメントをはじめとする経営手法をいかに導入・実践すべきかを検討し、地域貢献に資することを目的としています。外部から各界の著名な専門家4氏をお招きし、新潟の発展のためにご講演をいただきます。

10年におよぶデフレスパイラルがようやく抜け出そうとしている我が国の経済状況下で、多くの企業が今こそ、情報を活用した人間中心の経営を実践していただくために有益なシンポジウムにしたいと考えております。

4氏の講演終了後、すべての講演者と本学情報システム学科小林満男教授によるパネルディスカッションを実施いたします。講演者のご講演を踏まえてさらに掘り下げた「情報と経営」についての議論を展開したいと考えております。

時間	講演
13:00~13:10	開会のあいさつ 白井 健二 (新潟国際情報大学 教授)
13:10~14:00	知的機動力経営 ~Maneuvering Capability in Knowledge-based Management~ 野中 郁次郎 (一橋大学 名誉教授)
14:10~14:40	品質は工程で造りこむ ~スタッフにおける「自工程完結」の推進~ 鈴木 浩佳 (トヨタ自動車 TQM推進部 室長)
14:40~15:10	クリエイティブワークスタイル ~知識創造活動~ 潮田 邦夫 (NTT東日本 元取締役)
15:10~15:40	サービス・オートボイエシス ~組織を活かす新たなシステム論~ 橋本 敬 (北陸先端科学技術大学院大学 教授)
15:50~16:30	パネルディスカッション 講演者 + 小林 満男 (新潟国際情報大学 教授)

#### 申し込み方法

氏名、所属、電話番号を  
FAX 025-239-3690へご送信  
いただくか、<http://goo.gl/7FJBn1>  
からご登録ください。

#### 問い合わせ先

新潟国際情報大学 総務課  
TEL 025-239-3111

#### 申し込み締切

2013年10月18日(金)まで

## 21世紀 東アジア〈共生〉の条件 —「格差」と「差別」を越えて

参加無料  
申込制  
先着 100名

11月3日(日) 10:30~18:30 ANAクラウンプラザホテル新潟

世界的にさまざまな「格差」と「差別」が顕在化しています。近代の植民地主義に起因する世界規模の国家間格差、経済のグローバル化による新たな国内格差など、東アジア地域でも格差問題が平和を脅かす大きな要因となっています。東日本大震災と福島原発事故以後に明らかになったのも、日本の都市と地方の根源的格差でした。格差問題は、国境を横断しながら重層的に展開し、既存のコミュニティや政治社会の機能不全をもたらししています。いわばこの「グローバル・アパルトヘイト」の現実に立ち向かうためには、政治経済分野にとどまらず、社会や文化研究など多分野にわたるアプローチが必要です。本学提携大学を中心とした海外の研究者を迎え、国際的な内海に開かれた新潟の地から、21世紀東アジア〈共生〉の条件を探ります。

基調講演	10:50 12:00	酒井 直樹 「21世紀東アジア〈共生〉の条件」 コーネル大学ゴールドウィン・スミス記念基金教授。比較文学、アジア研究学、歴史学所属。1946年神奈川県生まれ。1971年東京大学文学部卒業。1979年シカゴ大学人文科学部修士課程に入学。1983年同大学大学院博士号取得。シカゴ大学人文科学部助教授を経て現職。多言語シリーズ(スペイン語、中国語、韓国語、日本語、英語で出版)『トレイシーズ』初代編集長。
	セッションⅠ	13:00 15:30 グローバルな「格差」と「差別」の諸相と展望 司会・小澤 治子(新潟国際情報大学 教授) 報告① A・シユマルコ(極東連邦大学 教授)「ロシアの格差・人権問題」 報告② G・マコマック(オーストラリア国立大学 教授)「東シナ海から見た東アジア転換期」 報告③ 高橋正樹(新潟国際情報大学 教授)「東南アジア社会の格差問題と民主化への壁」 討論① 酒井直樹(コーネル大学 教授) 討論② 佐々木寛(新潟国際情報大学 教授)
セッションⅡ	15:45 18:15	境界・海を越える〈共生〉の試み 司会・區 建英(新潟国際情報大学 教授) 報告① 唐利国(北京師範大学 副教授)「中国の格差問題を越える歴史的な知恵」 報告② 趙顯龍(慶熙大学校 教授)「疎通のための文化教育」 報告③ 神長英輔(新潟国際情報大学 准教授)「生活文化圏としての環日本海」 討論① 徐勝(立命館大学 特任教授) 討論② 越智敏夫(新潟国際情報大学 教授)

#### 申し込み方法

電話、FAX、メールにて、  
①氏名、②電話番号、  
「21世紀東アジア」(メールの場合は  
タイトルにしてください)と明記のうえ、  
右記連絡先にお申し込みください。

#### 申し込み・問い合わせ先

〒950-2292 新潟市西区みずき野3-1-1  
新潟国際情報大学 総務課  
TEL 025-239-3111  
FAX 025-239-3690  
E-mail somu@nuis.ac.jp





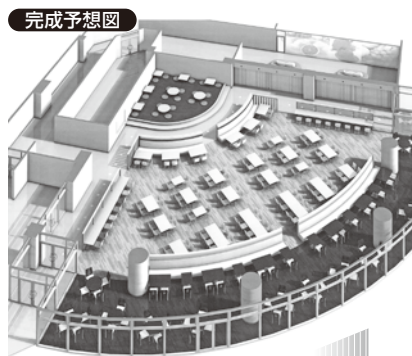
完成予想図

20周年記念事業の目玉に「学生会館（仮）」の新築と「学生食堂」の増改築が計画されています。「学生会館」のコンセプトは、ソフト、ハード両側面から、学生と学生、学生と教職員、大学と社会を「つなぐ場」として、勉強、課外活動、語らい等々、いつでも、いつまでも利用できる環境を提供することです。

建設場所は、教職員駐車場周辺で学生食堂に接続した、2階建てを予定しています。1階のロビーは学生の居場所として、PCやお

## 「つなぐ場」「語らいの場」を新設

茶、食事もできます。また何でも相談できる学生サービスのための



完成予想図

学生支援室や学友会室、簡単な調理室も設けられ自販機も設置します。2階には語学、情報処理等の

## 「学生食堂」 カフェ風にリニューアル

「学生食堂」の増改築も行います。開学20年を経過しテーブル、椅子も消耗し取り替えが必要となってきました。また、厨房の設備が分散していることからサービスの効率も悪く、さらに昼食時には混雑し、席が不足することが常態化しています。そこで厨房設備を一

文化および芸術研究部の部室、さらに吹奏楽、軽音楽、合唱部の練習場所なども整備されます。その他、多目的に利用できるような部屋も予定されています。完成は平成26年8月ごろを予定しています。

体化し、座席数を増やすように一回り大きくします。学生食堂は単に食事する場所だけではなく、語り合ったり、学習したり、一日を過ごす大切な場所でもあります。デザインも一新し、「カフェ風」の落ち着いた雰囲気と改修、来春リニューアルオープン予定です。

## 「新潟中央キャンパス」 コワーキングスペース(10月末オープン)

新潟中央キャンパスも開設10周年を迎え、1階と2階をリニューアルします。1階にフリースペース、2階にはコワーキングスペースが今秋10月末にオープンします。

新潟中央キャンパスは、学生が授業・ゼミ以外にも、オープンカレッジの受講、サークル、就職活動などに利用しています。また、街中に

立地しており、オープンカレッジを受講する多くの社会人が集う場として活用されています。本学は、情報を求めるさまざまな人たちが出会う場を提供し「学び」による地域の活性化を目指しています。

一般的にコワーキングスペースは、いろいろな職業の人たちがお互いにコミュニケーションを図り、情報と知識を共有する場であり、知らない人同士でもお互い気軽に話しかけられ

知らない人同士でもお互い気軽に話しかけられ

### 1階はフリースペース 多彩なイベント会場にも

1階はフリースペースです。本学の紹介や街のイベント情報を発信します。ステージを設置すれば、ミニコンサート、大

型スクリーンによるパブリックビューイングなどとしても利用できます。カフェもあり、待ち合わせスポットとして気軽に立ち寄れる場所となります。また、展覧会、イベント会場としても無料で貸し出します。

## ホームカミングにどうぞ! 紅翔祭(10/12)と同時開催

ホームカミングは、卒業生をあたたくお迎えする日です。20周年を迎え大きく変わっていくある本学の近況に触れ、懐かしい恩師、学友との再会や在学生との触れ合いを通して、本学とのつながりを再確認していただく初の試みです。

ご参加いただくにあたり、卒業生を対象とした特典やイベントを企画しています。紅翔祭と同時開催のため、ご家族ご友人とともに、母校で一日をどうぞお楽しみください。

**特典**  
ご来場いただいた卒業生全員に紅翔祭利用券500円分(当日のみ有効)を配布

**イベント**  
ピンゴ大会  
デイズニールペアチ  
ケットなど豪華賞品プレゼント  
参加対象は、卒業生・教職員

ホームカミングは、卒業生をあたたくお迎えする日です。20周年を迎え大きく変わっていくある本学の近況に触れ、懐かしい恩師、学友との再会や在学生との触れ合いを通して、本学とのつながりを再確認していただく初の試みです。

ご参加いただくにあたり、卒業生を対象とした特典やイベントを企画しています。紅翔祭と同時開催のため、ご家族ご友人とともに、母校で一日をどうぞお楽しみください。



## 環境研究部 NUIS Eco

Q: 活動状況を教えてください。

— 毎週木曜日の午後6時から活動しています。ペットボトルキャップの回収BOXを設置し、分別を推進する活動や海岸清掃を行っています。先日は本学ボランティアサークルのチョコボと合同で、キャンパス周辺の清掃活動を行いました。また、卒業生が使用していたロッカーの清掃活動やそこから回収した教科書を無料で配布する教科書リサイクルという活動も行っていきます。

Q: どんなイベントに参加していますか。

— 本学の大学祭

## サークル紹介 Q&A

Q: 日ごろの練習は。

— 週に4回、火、木、土、日曜日に活動しています。

楽しく、ひたむきに頑張っていて、とても良い雰囲気です。

Q: 部員は何人ですか。

— 8人です。いつでも入部を受け付けています！

Q: どんな大会に参加していますか。

— 基本は新潟で開催されている大会に参加しています。5月や10月には県外の大学と試合ができる機会があり、良い経験になっています。

## バスケットボール部

## 楽しく仲良く、ひたむきに



Q: バスケットボールを一言でアピールしてください。

— 「輪」ですね。チームスポーツは1人ではできないので、友人ができた、他のチームのメンバーと仲良くなったりと、いろいろな



(紅翔祭)をはじめ、他大学と合同での海岸清掃にも毎年参加しています。また、新潟県内で環境活動

## 清掃活動などで自身も成長

を行っている団体組織「新潟環境ネットワークNeconet」に所属し、活動に参加しています。さらに、月に一度のTypeを使った各団体の活動についての報告会やイベント、研修等を行っています。

Q: 環境研究部を一言でアピールしてください。

— 部員は25人。とにかく全員仲がよいです！

Q: 入部のきっかけは何ですか。

— 高校時代から環境系の部活動に所属していたので以前から興味がありました。

Q: あなたにとってNUIS Ecoとは？

— 学内・外を問わず多くの人と関わりが持て、人間的に成長できる場です。

(情報文化学科3年・小林大貴)

経験ができる素晴らしいスポーツだと思っています。

Q: 入部したきっかけは。

— 高校時代は、かなりハードに練習していたのですが、プレーしなくなるとうしても寂しくなっていて、大学でもぜひ続けたいと思いました。

Q: あなたにとってバスケットボール部とは？

— やはりバスケットボールをしている時が一番自分らしいといえますか、何にも考えずにひたすら汗をかくメンバースタッフです。

普段何げなくバスケットボールをしています。自分がリラックスできる一番の場所だと思っています。

(情報システム学科3年・田村直大)

## 9月卒業式

本年度の9月期卒業式が9月19日、本校大会議室で行われ、4人(情報文化学科1人、情報システム学科3人)が希望に胸膨らませ社会へ巣立ちました。

平山征夫学長は学位記を授与した後、式辞で「自分と異なることや世の中の矛盾に対して『寛容』であってほしい。そして信念を持ち、希望や夢に恐れずに挑戦する『勇気』を持つてほしい」などとはなむけの言葉を贈りました。

式典会場には、関根秀樹理事長をはじめ越智敏夫学部長、佐々木寛、白井健二両学科長ら関係教職員が出席し、温かい拍手で卒業生の前途を激励、祝福。卒業生はそれぞれの目標に向かって元気にスタートしました。



## 湧源

編集後記に代えて

入試広報委員 内田 亨

先日、企業の人材開発の研究会に参加した。講演者によると、「優れたマネジャー」には①連携②変革③育成、の経験が強い影響を与えているとのことである。

連携とは部門を超えたプロジェクトや社外との折衝・共同作業の経験をする中で、コミュニケーション能力や情報収集・分析能力が醸成されることである。変革とは、ルーチンワークに対する改善だけでなく、社内のイノベーションを行うためのチームに参画した経験のことで、実行力が備わる。

育成とは、部下を指導しモチベーションを与えることで、部下および自分自身の目標遂行能力が身につく。

企業でのこうした能力は、大学生生活から始まっているかもしれない。たとえば、連携では、他学科の学生との交流や他大学との合同ゼミ発表会などが挙げられる。変革では、大学でのイベントを企画したり、卒業研究で好奇心や未知なることへの挑戦、新発見に喜びを感じたりすることが該当する。

育成では、部活・サークル・ゼミ・卒業研究で、先輩が後輩を教えることが挙げられる。したがって、大学生活とは、企業で求められる経験・能力と密接な関係があるといえるだろう。学生諸君は、大学生活を大いに楽しみ、多くのことに挑戦し、社会人になつてから役立つと思う。

# 就職活動に向け確かな手応え

## 学外実習

学外実習の期間中10月下旬に行われる「かしかり虹まつり」というイベントの準備補助、県民だよりなどの地域ごとに違う紙面のテーマ、レイアウトなどを一緒に考えました。企画振興部というだけあって

緊張も解け次第に業務を手伝わせていただけることが楽しみにしていました。他にも地域整備部、農業振興部、健康福祉部の業務も体験しました。地域整備部では鯖石川ダムの内部、建設中の鶴川ダムの現場も見学させていただきました。ま

た、柏崎市のえんま通りをより住みやすいものにと計画する、まちづくりについても知ることができました。農業振興部では地域の小学生と一緒にダムや排水機場などの見学をしました。健康福祉部では毎年開か

する機会のなかった職員の方ともいろいろ話をすることができました。公務員試験や学生時代の話、私の質問を真摯に受けとめ返していただき、とても充実したひと時でした。今回の実習は社会の現場を知ることで、これからの就職活動に必ず役に立つと確信しています。

8月19日から10日間、柏崎地域振興部の企画振興部に実習に行ってきました。私が県庁を実習先として選んだ理由は、「就職で安定している」といつも勧められる公務員という職業は実際にどのような業務を毎日こなしているのか知りたかったからです。

イベント行事についての業務がほとんどでしたが、それ以外にも局内の職員の健康診断や禁煙についての講演会などの事務的な仕事も行っていただくので驚きました。分からないことも丁寧に教えていただき、少しずつ

た、柏崎市のえんま通りをより住みやすいものにと計画する、まちづくりについても知ることができました。農業振興部では地域の小学生と一緒にダムや排水機場などの見学をしました。健康福祉部では毎年開か



## 県柏崎地域振興局

## インターンシップ

内、チェックインの手伝い、荷物運びなどを体験することができました。さらに客室実習。オークラのマニユアル、歴史の勉強、ベットのメイキング、客室内の回

識を持つていました。例えば、ある社員の方は「フロントはお客様が最初に入るところ。お客様に好印象を持ってもらうためには、常に笑顔を絶やさず、あいさつをすることが大事。それが基本です」。また「私たちはお客様

しわは絶対に残さないこと。枕カバーは、お客様との目線に合わせてしっかりとたたておく」とも話していました。この他にも、私は社員の方々と貴重な助言をいただきました。これらの言葉を聞いて、



約2週間、サービス業界を目指す上でとても大事なことを学ぶことができました。ホテルでは、3種類の仕事を体験してもらいました。まずレストラン実習です。主に食器の補充、テーブルセット、テーブルバッシング、店内の掃除を行いました。次にフロントサービス。フロントへの案内、チェックイン

収などを行いました。私は、社員の方一人ひとりの教えの言葉の中に共通点を見つけました。それは、「お客様が第一」「お客様に」という言葉です。お客様を第一に考え、そのためには絶対に手を抜かない、という高い意

さまでに、さすが！と思うもらうことを目指している。そのためには、マニユアルの知識とさらなる工夫が必要だ」とおっしゃっていました。客室担当の社員の方は「お客様が部屋に入ってきてベッドを見た時、美しく見えるように、

私は高級ホテルの接客レベルの高さは、「お客様を大事に」という意識の高さからくるものだということにあらためて気付きました。私も「お客様を第一に」という意識を高く持つということを忘れずに、今後に生かしていきたいと思っています。

## お客さま第一の意識を学ぶ

情報文化学科3年 今城 貴大

## 公務員の業務が知りたくて

情報システム学科3年 木下 和

### 受入企業・団体・官庁名

アークベルグループ  
株式会社エフエム西東京  
株式会社エフエムラジオ新潟  
新潟県観光ホテル

新潟県経営者協会  
新潟県総合テレビ (NST)  
新潟県ホテルオークラ新潟  
新潟県ホテルメッセ (ホテル日航新潟)

株式会社BSNアイネット  
株式会社グローバルネットコア  
新潟県農協電算センター  
新潟県日報社  
博進堂  
東映ホテルチェーン新潟東映ホテル

新潟総合警備保障株式会社  
第四銀行  
北越銀行  
原信ナールホールディングス株式会社  
新潟商工会議所  
新潟県庁

(順不同)

## 平成26年度 高校長推薦・帰国生・社会人入学試験日程

入試区分		出願期間(消印有効)	試験日	試験実施教科・科目
推薦入学試験	指定校制※1			
	I期 公募制(教科成績重視型)	25年11月 1日(金)	25年 11月17日(日)	面接・小論文
	公募制(資格・検定重視型)	11月11日(月)		
	公募制(スポーツ推薦)			面接・小論文・競技実績
	II期 公募制(教科成績重視型)	25年12月 3日(火)	25年 12月21日(土)	面接・小論文
	公募制(資格・検定重視型)	12月16日(月)		
帰国生入学試験		25年11月 1日(金)	25年 11月17日(日)	面接・小論文
社会人入学試験		11月11日(月)		

※1 本学が指定校と定めた高校長あてに推薦依頼を行います。 ◎詳細は本学学生募集要項で確認ください。

### 入学時の奨学金

#### 高校長推薦(指定・公募) 入学試験合格者

合格後に希望者に対し、2月2日「奨学金試験」を実施し、その結果、成績上位者に年間授業料の半額を給付します。

◎入試と奨学金の詳細については入試・広報課までお問い合わせください。

TEL 025-239-3111  
FAX 025-239-3690  
E-mail nyushikouho@nuis.ac.jp

## 募集学部 2学部2学科

国際学部  
国際文化学科  
(2014年4月新設)

情報文化学部  
情報システム学科



## JABEE修了同窓生らを対象に相次ぎ勉強会



情報システム学科の J A B E E プログラムが、今年5月に継続認証を受けました。これを機会に、新たなステップとして同プログラムを修了（修習技術者と呼ばれる）した同窓生を主に対象とした修習技術者勉強会を6月8日に新潟（新潟中央キャンパス）で、また7月6日には東京（日本技術士会第二輩出ビル）で実施しました。

日本技術士会（新潟は同北陸本部、首都圏は同情報工学会）から講師をお招きし、修習技術者制度や社会人としての勉強方法などについてお話していただきました。

新潟会場では、昨年技術士試験に合格され

## プログラム継続認証され、新たなステップ

た若手技術者3人から、担当業務の紹介や技術士試験の合格体験発表があり、また本学の槻木公一教授から社会人技術者が身に付けておきたいことと題し、自らの体験をふまえた講話がありました。

東京会場では、新規事業を開始する際の事業の定義の仕方について、3チームに分かれて演習を実施しました。各チームとも活発に議論をすすめ短時間で課題をまとめあげ、日ごろの職場での活躍状況がしのばれました。

今回は第1回目ということで案内が十分にいき渡らず、両会場とも参加者は10人程度にとどまりましたが、いづれも好評で今後も続けてほしいとの声が寄せられております。今後は、在学中に行っているJABEEプログラムと連携しつつ、勉強会の内容を充実させ、継続開催に向け検討してきたいと考えております。実施方法等について要望等がありましたら、本学まで連絡ください。

最後に実施にあたりご協力いただきました日本技術士会北陸本部におよび情報工学部会に深謝いたします。

ます。一プロジェクトマネジメント」とはあまり聞かない役柄ですが、日本でいえば国宝級の物を取り扱う調査作業のステップごとに、ペルー文化省クスコ支局マチュピチュ考古国立公園管理課の許可を取る必要があります、その連絡調整およびプロジェクトの日々の進捗管理が仕事です。

このような調査修復を行うには、日本調査隊と文化省クスコ支局がMOU（覚書）を締結する必要があります、今年8月の16日間ペルー国滞在中に、3年がかりの懸案だった調印にこぎつきました。今後私の専門であるマチュピチュ遺跡の成立要因に関する地理調査および空間情報解析を行う予定です。

## 世界遺産マチュピチュ保存修復とプロジェクトマネジメント

情報システム学科・教授 藤田 晴啓

この成果を利用し、モバイルアプリケーションやソーシャルネットワークワークメデアを介し、個々の市民の食用油使用とリサイクルに基づいた温暖化ガス排出削減量をデータとして提供すれば、データが社会を変え、データ駆動型社会システムが構築され、地域全体が低炭素社会へと変わって行きます。

このプロジェクトは「大学共同利用機関法人情報システム研究機構」と「インドネシア技術評価応用庁」の共同研究で、私はプロジェクトの立ち上げ、合意書作成、温暖化ガス排出評価、現地大学との共同研究樹立等のプロジェクトマネジメントに携わっています。

また本調査を政府開発援助（ODA）に発展するよう連絡盒中です。

インドネシア・ボゴール市で家庭や食品産業から出る食廃料を回収してバイオディーゼルの製造するプロジェクトが2008年から続けられており、バイオディーゼル燃料は市内バスに利用されています。もともとは食廃油を路上外食露店で再利用する健康被害を懸念して始めたプロジェクトですが、このリサイクルによる温暖化ガス排出削減効果を数値として得ることができました。

また本調査を政府開発援助（ODA）に発展するよう連絡調整中です。

・(2013年4月27日)「ふり養殖における顧客価値創造プロセスとコアコンピタンス」日本経営品質学会2013年度春季研究発表大会(東京経済大学)

越智 敏夫(情報文化学科・教授)

・(2013年9月7日)"Another Coast for the USA: Civic-mindedness in Postwar Japan and American Democracy", International American Studies Association (IASA) Sixth World Congress (Szczecin, Poland)

神長 英輔(情報文化学科・准教授)

・(2013年8月10日) 討論者「1913-2013 for Eurasia: A Great Experiment or a Lost Century?」  
Fifth East Asian Conference on Slavic-Eurasian Studies (Osaka University)

小林 満男(情報システム学科・教授)

・(2013年6月30日)「インタラクティブ性を重視した大学1年生向け情報システムの教育実践」経営情報学会2013年度春季全国研究発表大会(慶応大学)

佐々木 寛(情報文化学科・教授)

・(2013年8月20日)「民主主義による平和」政治概念の歴史的展開研究会(京都パルスプラザ)

藤田 晴啓(情報システム学科・教授)

・(2013年6月23日) “Environmental Credit Social System for Good Practices”, Plenary paper at 2013 International Conference on Technology, Informatics, Management, Engineering & Environment (TIME-E 2013) (Bandung, Indonesia) (14頁)

### 3) 競争の資金獲得研究

内田 亨(情報システム学科・教授)

・(2013年4月～) 科学研究費助成事業基盤研究B (一般) 「水産養殖事業のビジネスモデルに関

する国際比較研究」研究代表者

藤田 晴啓(情報システム学科・教授)

・(2012年から継続) 科学研究費助成事業基盤研究B<海外>「ペルー共和国マチュピチュ遺跡建造物遺構の保存修復に関する調査研究」研究分担者

## 4) 委員・社会的活動・記事・その他

伊村 知子(情報システム学科・講師)

・(2013年8月2日)「人間とチンパンジーに共通の空間認知能力を発見」『朝日新聞』、『京都新聞』、『産経新聞』、『中日新聞』、『日本経済新聞』、『毎日新聞』各夕刊に掲載

越智 敏夫(情報文化学科・教授)

・(2013年6月22日)UX新潟テレビ21「月イチにいがた：ネット選挙で若者は政治に振り向くか」出演

小林 満男(情報システム学科・教授)

・(2013年6月10日)「新潟市CIO補佐業務委託業者選定に関わる意見書」提出(新潟市)

佐々木 實(情報文化学科・教授)

・(2013年7月21日)BSNラジオ「ゲキトツ2013」2013年参議院総選挙解説

藤瀬 武彦(情報システム学科・教授)

・(2013年9月8日) 日本学生陸上競技連合栄章功労賞受賞

藤田 晴啓(情報システム学専攻・教授)

・(2013年7月18日) 日本・インドネシア共同プロジェクト「低炭素社会のためのデータ駆動型社会システムの開発」の報道『Suara Pembaruan』紙(インドネシア全国紙)

# 経営情報学会 組織ディスコース研究部会

## 公開シンポジウム

9/14 新潟中央キャンパス

経営情報学会の組織ディスコース研究部会(主査・高橋正泰・明治大学大学院経営学研究所)の公開シンポジウム「経営組織論の批判的考察」が9月14日、新潟中央キャンパスで開催されました。本学会は、経営情報に係る諸問題の研究および応用を促進し、経営情報学の確立、産業の進歩発展に寄与することを目的とし、大学教員や産業界で活躍する実務家など1千人を超える会員で構成されています。

シンポジウムでは、博士課程の院生2人による院生セッションを皮切りに、本学平山征夫学長の特別講演、そして日ごろの研究成果をまとめた3件の一般報告があり、最後に発表者、コメンテーターらによるパネルディスカッションが行われました。

当日は約40人が参加され、うち半数が県外からの参加者でした。1時に開始したシンポジウムはあつという間に予定の6時半を迎え、さらなる議論は懇親会場で持ち越されました。

翌日の午前中はリサーチトリップとして、現代酒造の酒蔵を有志で訪問しました。試飲のほろ酔い(笑)の中、古町糖製造所の葉葦正幸店主から、東京銀座で「銀座十石」というおにぎり店をゼロから立ち上げたこと、その後地元で糖を使った食品の開発、また大手製薬会社との化粧クリー

## 「経営組織論・情報論の批判的考察」

産業の進歩発展に寄与する目的で  
先進的な研究者・実務家と交流



ドの開発にまつわるエピソードなどを伺いました。経営組織論・情報論の分野においては、論理実証主義やプラグマティズムをベースとするアメリカ発の論文や著書が溢れています。一方でヨーロッパやオーストラリアなどでは、ポストモダンリズムや社会構成主義などを背景に持つ多様な

な研究が精力的に行われています。本研究部会では、企業経営や情報システムの開発・利活用において、組織の内外で行われる対話や文脈など、あるいは物語といった面からの組織研究を活性化しています。

昨年度は、「言語」に着目した組織研究の多様なアプローチをまとめた研究者向けハンドブックを翻訳(邦訳・ハンドブック 組織ディスコース研究・高橋正泰・清宮徹監訳)するなど、海外の研究者とも積極的に交流を行ってあります。

先進的な多様な研究者・実務家たちとの交流、研究活動を通して、本学の経営情報学、情報システム学のいっそうの充実に努めてまいります。

(情報システム学科・教授 小林満男)

## 「佐潟祭」に屋台 今年も大好評

店するなどして参加、無農薬で栽培された地元食材を使用した工夫した料理を提供するなど祭りを盛り上げました。

佐潟祭は、ラムサール条約登録湿地「佐潟一周辺の地域」による夏祭り。本学学生は、祭りの準備段階からボランティアで参加してました。

軟式野球同好会のPro-Outsは、毎年恒例の自家製のチャージュー井に加え、冷やしパイナップルを販売しました。また、小宮山研究室は、西区・西蒲区の伝統料理、剣先焼きを現代風にアレンジしました。さらに本学出身のダンサーを含めたダンスグループも祭りを盛り上げました。

終盤の花火大会では、本学の20周年を祝う花火も夜空を彩り、夏の終わりを飾りました。



今夏も地域のイベント、9月24日(土)に開催された「佐潟祭」(主催・佐潟観光協会・佐潟実業行委員会)に本学学生が屋台を出

## 本学20周年祝う花火も打ち上げ

### 教員の活動 (本人申告による)

#### 1) 研究論文・図書

- 安藤 潤(情報文化学科・准教授)**  
・(2013年) "Changes in Dual-Earner Couples' Housework Behavior," The Japanese Economy 39(4) (3-41頁)
- 伊村 知子(情報システム学科・講師)**  
・(2013年) "A ground-like surface facilitates visual search in chimpanzees (Pan troglodytes)," Scientific Reports 3, 2343
- 内田 亨(情報システム学科・教授)**  
・(2013年) 「株式公開を意識したベンチャー企業のための不祥事防止策に関する一考察—ガバナンス・モデルを目指して—」『新潟国際情報大学研究紀要』
- 神長 英輔(情報文化学科・准教授)**  
・(2012年) Каминага Эйсуэ. Сахалинская морская капуста и купец Я. Л. Семёнов: Из истории международной торговли морской капустой в северо-восточной Азии (конец XIX - середина XX в.). Под сост. А. С. Ломов, Правительство Сахалинской области, Сахалинский государственный университет. Сахалинская область: история, современность, перспективы. Материалы международной научно-практической конференции (17-18 октября 2012 г., г. Южно-Сахалинск). Южно-Сахалинск. (42-45, 292-295; 300)
- 白井 健二(情報システム学科・教授)**  
・(2013年) "Consideration of phase transition mechanisms during production in manufacturing processes", International Journal of Innovative Computing, Information and Control 9(9) (3611-3626頁)

#### 高橋 正平(情報システム学科・特任教授)

- ・(2013年) 「コーネリウス・バージェスの火薬陰謀事件説教について—バージェスはアンドロース、ブリドー、マーシャルからどのような影響を受けたか—」『試論』第48集 (1-24頁)

#### 高橋 正樹(情報文化学科・教授)

- ・(2013年) 「第23章：大タイ主義とアジア主義の交差—タイ失地回復運動と日本の南進政策—」松浦正孝編『アジア主義は何を語るのか』ミネルヴァ書房 (536-560頁)

#### 藤田 晴啓(情報システム学科・教授)

- ・(2013年) "Environmental Analyses of Waste Cooking Oil Recycling and Complete Use Practices in Bogor, Indonesia", a technical paper at 2013 International Conference on Technology, Informatics, Management, Engineering & Environment (TIME-E 2013) (28-31頁)

#### 2) 学会・研究会・講演等

##### 安藤 潤(情報文化学科・准教授)

- ・(2013年9月7日) 「子供を持つ既婚女性の労働供給と育児支援策：JPSC2009を用いた実証分析」早稲田大学大学院経済学研究科諏訪研究室経済政策研究会 (早稲田大学)

##### 伊村 知子(情報システム学科・講師)

- ・(2013年6月9日) 「チンパンジーからヒトの心を探る」日本心理学会公開シンポジウム (新潟大学)

##### 白井 陽一郎(情報文化学科・教授)

- ・(2013年5月24日) 「環境のE.U.、規範の政治」東京大学社会科学研究所ヨーロッパ研究会 (東京大学)

##### 内田 亨(情報システム学科・教授)



# テーマは「彩 (Paint) your color」

## 紅翔祭

10/12<sup>土</sup>・13<sup>日</sup>

記念すべき20回目を彩ろう!!

紅翔祭実行委員長 情報システム学科2年 小野 史貴

今年も紅翔祭がやってきました!!今回の紅翔祭は記念すべき20回目。多くの模擬店や昨年人気だった西区大農業まつりとのコラボ、お笑い芸人ライブや声優のトークショーなどさまざまな企画が盛りだくさんです。

そして今回の紅翔祭のテーマは「彩(Paint) your color」。皆さんの個性を色にたとえて、紅翔祭というキャンパスを自由に彩ろうという思いが込められています。皆さま、ぜひ紅翔祭へ遊びに来てください!

### 主なイベント

12日<sup>土</sup>

- 吹奏楽コンサート
- 20周年記念事業・国情クイズ
- 20周年記念事業・ホームカミング
- Dancer's Party vol.12

13日<sup>日</sup>

- アカペラCome and join'us
- 合唱の発表

12日<sup>土</sup>・13日<sup>日</sup>

- 茶会
- 「復興なう。」  
～被災地に寄り添って考える～
- 演劇NUIS THEATER!
- MMCの名刺屋さん
- ゲーム広場
- 盤上遊戯～饗宴の大地～
- NUIS Eco Festa season4
- 写真展示
- みずき野西自治会秋の文化祭
- Event & Bar「Commando」
- 軽音楽Rock IN NUIS Vol.2
- 模擬店多数出店

### ナビット

本学の Mascotキャラクター「Nabbit」です。紅翔祭で見かけたら、ぜひ声を掛けてください!

### 12日<sup>土</sup> みずき会(同窓会)イベント もちつき大会

今年も「もちつき大会」を行います。ふるってご参加ください!

会場 学生ホール  
(悪天候の場合:学生食堂「弥彦」)

時間 11:00～



## 文化講演会

演題 「世界のなかのニッポン・東アジアのなかのニッポン  
～TPPと日米同盟～」

講師 手嶋 龍一 氏  
外交ジャーナリスト・作家

開催日 10月13日(日)  
14:30～16:00(開場:14:00)

会場 新潟国際情報大学  
本校体育館

定員 先着600人(無料)

申込方法 はがきに「手嶋龍一講演会 聴講申込」と、郵便番号・住所・氏名・電話番号・年齢・希望人数(上限5名)をご記入のうえ、下記へ

宛先 〒950-2292 新潟市西区みずき野3-1-1  
「新潟国際情報大学 文化講演会係」宛



### プロフィール

NHKの政治部記者として首相官邸、外務省、自民党を担当。ワシントン特派員としてアメリカに赴任し、冷戦の終焉に立ち会う。湾岸戦争では最前線へ。その後、ハーバード大学CFIA・国際問題研究所に招聘される。続いてボン支局長を経てワシントン支局長を8年間にわたって務める。

この間、ブッシュ大統領をはじめ、重要閣僚の単独インタビューを数多くこなした。2001年9.11の同時多発テロ事件に際しては、11日間の昼夜連続の中継放送を担い、冷静で確かな報告で視聴者の圧倒的な支持を得た。2005年NHKから独立し、日本で初めてのインテリジェンス小説「ウルトラ・ダラー」を発表。姉妹篇「スギハラ・ダラー」とあわせて50万部の大ヒットに。

『たそがれゆく日米同盟』『外交敗戦』『インテリジェンスの賢者たち』は新潮文庫のロングセラーとして読み継がれている。2011年12月、大型ノンフィクション『ブラック・スワン降臨』(新潮社)を上梓。2012年11月、『動乱のインテリジェンス』(佐藤優共著、新潮新書)が緊急出版された。

また、慶応義塾大学大学院教授として後進の指導にも積極的に取り組んでいる。

★この講演会は、父母会およびみずき会(同窓会)の共催事業です。

★個人情報については、入場整理券郵送の目的以外に利用はいたしません。

### 13日<sup>日</sup> タレントショー

お笑いイベント  
(体育館)

声優トークショー  
(特設ステージ)



「Hi-Hi」



「アンガールズ」



「矢尾一樹」

詳細は大学H.P.をご覧ください!

### 12日<sup>土</sup>・13日<sup>日</sup> 入試相談会

模擬店スペースの一角に特設テントを設けて、今年度最後の「個別入試相談会」を開催します。推薦入試、一般入試など、どんなことでも気軽にご相談ください!

